

# 平成 30 年度カナダ短期海外研修レポート



## 10 日目 3 月 1 8 日（月）王立カナダ騎馬警察とネイティブカナディアン

土曜日と日曜日は、終日ホストファミリーと過ごすことになっていました。中にはホストファミリー同士で連絡を取り合い、友人同士で出かけるケースもあったそうです。

特に興味深かったのは、アメリカとカナダの国境に行った生徒が何名かいたことです。日本ではあまり国境を意識したことはないと思うので、新鮮な感じを受けたようです。また、山や海、湖、滝といったような自然に触れてきた生徒も多く見られました。スマートフォンのカメラで撮影したものを見せてもらいましたが、非常に美しい自然が残る地域であることを実感できました。自然に囲まれたアボッツフォードの町について、きっと多くの生徒が静かで過ごしやすい印象を持っていることと思います。

午前中の英会話クラスのゲストとして、王立カナダ騎馬警察の方の話を聞きました。

普段はあまり着ないと言っていましたが、制服姿で登場していただき、職業内容を説明した後、生徒たちの質問に対して丁寧に答えていました。



午後は予定を変更し、ネイティブカナディアンの方の講話と、ドリームキャッチャー作りを行いました。カナダの先住民の歴史について、実際の道具を交えたわかりやすい説明をしてくださいました。また途中で日本のアイヌの話に触れるなど、非常に内容の濃いものでした。



明日はいよいよさよならパーティーです。練習の成果を存分に発揮したいと思います。